

JR南千住駅東口にスーパー三徳南千住店とマクドナルドが2008年6月25日に開店し、JR南千住駅周辺一帯は人人でごった返す程のすごい賑わいでした。

今から113年前、浅茅が原と呼ばれる湿地帯に鉄道が引かれJR南千住駅（明治28年（1895）が誕生しました。

隣りの貨物専用隅田川駅は引込線と平行して運河を掘削しドック一体型の近代貨物駅として明治29年（1896）12月に開業しました。

## ☆六郎が語る南千住一口話 第85回

開通当時のJR南千住駅周辺は江戸時代の小塚原処刑場「さらし首場」や「死体捨て場」、また江戸の五三味<sup>まい</sup>処「火葬場」や、回向院の墓地があり、廃止になったとはいえ、暗くて怖くて寂しい駅前でした。町の有志が常夜燈（夜の間に、いつも明かりをつけておく）を所どころに設置して駅周辺を明るくしたと当時の新聞に掲載されていますが、今の賑わいからは想像できません。昭和37年（1962）東京メトロ日比谷線が開通し、常磐線が快速運行となり、更に千代田線が町屋を通って開通し、その為に南千住駅で降りて三ノ輪の都電を利用して町屋方面に向かう人がいなくなり仲通り商店街は一挙に寂れてしまいました。交通機関の発達による影響は非常に大きく、人の流れに表れてきて恐ろしいものです。

コツ通り商店街も人の流れが変わり、廃業する店が増えて来ました。江戸から明治の初め頃は千住大橋の南詰は江戸の木

材商の町で河岸<sup>かし</sup>と呼ばれ大変な経済力のあった町です。現在も「角吉」吉田さんが営業しておられます。小塚原町、中村町と旧日光街道、奥州街道（現在のコツ通り）、下谷道通新町（日光街道四号線）

が一番賑わって大金持ちがいた町並みでした、コツ通りも昭和40年の初めまでが良き時代でした。汐入地区の開発がスタートし、日紡・鐘紡・日石・国鉄用品庫が

移転、つくば新線が開通し、旧盛土の土手が整備されてきた空き地に三徳、マツクが新店してから完全にコツ通り商店街の旧態ぜんとした古い店には、今にお客さんは見向きもしてくれません。現代の自動車社会でお客様専用の駐車場も無く、

ましてや2008年4月からは駐車違反取締り専門員が30分おき位にまわって来て写真を撮り違反切符を切って行きます。私の店は定食屋ですが、タクシーの運転手さん等車のお客様が20名位来なくなりまし

た。このように時代の変化に対応できない小商人は滅びる運命です。江戸から明治への大きな変革の中で南千住の人々は隅田川の水運と安い土地を利用して企業を誘致、近代工業地帯を作り出したく

ましく生きてきたのです我々も頑張っていますが、小商人はとまどっています。2年後に西口駅前ビルが完成し、新しい町並みが構成され、人の流れが変わる事を願ってコツ通り商店街の店主も店の方向を定め一緒に町の発展を考え進んで行こうと話合っています。

仙成こと杉山六郎



日本特有の梅雨の季節、みなさんいかがおすごしですか？雨にぬれるアジサイもきれいですよね。私はのんきにかまえていたら、いきなり暑くなつたので急いで衣替えしました。すだれをかけたたり寝具を夏用に変えたりとバタバタとしています。今年の夏も暑いのでしょうか。

雨が続いてお部屋がジメツと、そして心もウツウツとしてきたらやさしい香りでイライラを解消してくれるスプレーを作つてサツとスプレーしてください。少し幸せにんまり気分になること間違いナシです。

用意するもの  
スプレービン（出来れば遮光のもの）  
30 cc・無水エタノール 5 cc 精製水25 cc・アロマオイル イランイ

ラン 2滴 ベチパー 1滴  
レモン 9滴

### 【作り方】

スプレーボトルに無水エタノール5ccをいれます。

各アロマオイルをいれ、よくシェイ

ク（混ぜる）します。混ぜた中に精製水25ccを入れさらにシェイクして出来上がりです。使用する前にはよくシェイクしてください。

### ◇イランイラン

アドレナリンの流出を抑え神経をリラックスさせてくれます。

気分の落ち込みをやわらげます。濃度が強すぎると頭痛や吐き気が起こる事があるので注意してください。

### ◇ベチパー

緊張を緩和させてくれ、人前に立つときストレスや緊張をやわらげてくれます。このオイルだけだと強烈な忘れられない香りがします。苦手な方はブレンドをおすすめします。

### ◇レモン

柑橘系のさわやかな香りでの他の2つのオイルをうまく調和してくれます。消臭、殺菌作用があります。

### ▽ハーブ教室開催△

7月26日（土曜）28日（月曜）午後1時半〜2時半頃

上記のブレンドによるスプレーを作るハーブ教室開催します。

会費千五百円要予約。ラボンヌオカモト店内にて。

